

性暴力被害者支援看護職（SANE）養成プログラム 2019 募集要項

■講座概要

1) 教育目標・概要

SANE プログラムは性暴力被害者の多様なニーズに対するケアを総合的に提供するために、構造化されたプログラムです。米国では、SANE プログラムが定着した病院では司法面接のための環境が整っているため、性暴力被害者が警察に行く必要はなく、性感染症や緊急避妊の処方箋、医師による定期的なコンサルテーションなどが確実に提供されます。司法科学にもとづく臨床医学、法の執行、被害者のアドボケートといった、多様な視点に立ったケアニーズに対応するために実施されている SANE トレーニングは、全米調査ではクリニカル・トレーニングを含めて平均 80 時間（講義 40 時間とクリニカル・トレーニング 40 時間）と報告されています。講義の内容は、医療的ケア、証拠採取、心理的サポート、患者教育に関する内容が中心です。SANE の活動は高度な専門看護実践なのです。

2) 講義概要および受講を通してえられるもの

別紙「**■**日本福祉大学 SANE 養成プログラム 2019 シラバス」を参照のこと

3) 受講対象者

- ・性暴力救済センター（なごやなごみ）等で実践予定である看護職
- ・愛知県性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援事業の対象である看護職
- ・本領域に興味を持っている看護職

4) 受講料

本学園関係者、愛知県性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援事業の対象者	83,000 円※
上記以外の対象者	96,000 円※

※上記は税込金額です

なお、受講料に加え、講義テキスト「フォレンジック看護（医歯薬出版）」代（**3,888 円** 税込）が **別途必要** となります。テキストは講義初日の朝、講義会場にて販売します。

5) 募集人員：40 名

6) 開講期間：2019 年 10 月 5 日（土）～2020 年 1 月 12 日（日）

※土日を利用しての開講です

※詳細は別紙「**■**SANE 養成プログラム 2019 実施計画」参照

7) 開講場所

【大学】日本福祉大学名古屋キャンパス 南館

住所：名古屋市中区千代田 5-22-35 (JR・地下鉄「鶴舞駅」徒歩 2 分)

★上記会場での講義日程

2019 年 10 月 5 日 (土)、10 月 6 日 (日)、10 月 12 日 (土)、10 月 19 日 (土)

【病院】名古屋第二赤十字病院 管理棟 2 階看護研修室

住所：名古屋市昭和区妙見町 2 番地 9 (地下鉄「八事日赤駅」徒歩 1 分)

★上記会場での講義日程：

2019 年 11 月 9 日 (土)、12 月 7 日 (土)、12 月 21 日 (土)

2020 年 1 月 11 日 (土)、1 月 12 日 (日)

8) 証明書および修了証

本講座の日程をすべて受講した方には、学校教育法に基づく履修証明制度により

日本福祉大学から「性暴力被害者支援看護職 (SANE) 養成プログラム 2019 履修証明書」を授与するとともに、一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター発行の「SANE 修了証」をお渡しします

※なお、2019 年度については日本福祉大学による単位認定はありません。

9) その他

・受講にあたって

お申し込み後、受講が確定した場合、初回の講義前にご本人確認ができるもの (免許証、保険証など) をご提示いただき受講いただく流れとなります。あらかじめご了承ください。

・履修証明書および SANE 修了証の交付について

受講期間中の出席状況などを考慮し、総合的に判断します。各講座の遅刻・早退は 30 分未満とし、それを超える場合は欠席と見なします。2 日を超えて欠席する場合には、履修証明書および SANE 修了証は発行されません。欠席が 2 日未満であり履修証明書および SANE 修了証を希望する場合には、別途、ビデオ視聴やレポート課題などが課せられる予定です (一部、別課題への振替不可の講座もあります)。

・履修証明書の再発行について

紛失などにより履修証明書の再発行を希望する場合は、再発行手数料 2,000 円が必要となります。

■ 受講申込みについて

1) 受講資格

主に社会人の方を対象とし、大学入学資格を有する方で、看護職の方であることを出願の原則とします。

2) 申込方法

下記の書類一式を角型第2号封筒に入れ、郵送してください。

郵送の際は封筒の表面に「出願書類在中」と朱記してください。また封筒の裏面に、申込者の住所・氏名を記載してください。

3) 提出書類

① 受講申込書（所定の書式） 1通

② 最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書の原本 1通

③ 返信用封筒（長形3号以上のサイズとし、表面に82円切手をはり、宛名欄にご自身の住所・氏名・郵便番号を記入のこと）

※②について：取寄せに時間がかかる場合がありますので、早めの準備をおすすめします。また、証明書が旧姓で記載されている場合、①の申込書の旧姓欄にも旧姓を必ず記載ください。

4) 書類送付先

〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35 日本福祉大学 社会福祉総合研修センター
「SANE 養成プログラム 2019」係 宛

5) 書類受付期間

2019年7月10日～2019年9月10日（当日消印有効）

※これを過ぎた消印のものは受理せず、郵送された願書などは返送しません

6) 選考料：無料

7) 選考方法

申請書類に基づき選考します

（応募者多数の場合、本養成プログラムの受講が業務上必要な方を優先して選考します）

8) 受講者発表

2019年9月25日頃（予定）に合否に関わらず Eメール にて通知します

（受講申込書に必ずパソコンからの受信可能なEメールアドレスを記載ください）

【お問い合わせ先】

日本福祉大学（事務局：社会福祉総合研修センター）

電話：052-242-3069（平日：10時～17時）／Eメール：ckjimu@ml.n-fukushi.ac.jp

■担当教員・講師紹介

■担当教員



長江 美代子（ながえ みよこ）

日本福祉大学 看護学部 教授 精神看護学、国際看護学担当
一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター 副会長
精神看護専門看護師(American Nurses Credentialing Center:ANCC
認定)

名古屋市立大学看護短期大学部看護学科卒業（1991年）後、名古屋第二赤十字病院で1996年12月まで看護師として勤務。1997年8月からThe University of Illinois at Chicago, College of Nursingで看護学修士および博士（Ph.D）を取得した。2005年帰国後は大学で精神看護学を担当するかたわら、女性と子どものヘルプラインMIEとともに、DV被害女性とその子どもの支援にかかわってきた。暴力被害者のPTSD回復に取り組むにつれて性暴力被害の深刻さを知り、2016年1月、名古屋第二赤十字病院との協同により「性暴力救援センター日赤なごや なごみ」立ち上げ、運営にかかわっている。

■主任講師



片岡 笑美子（かたおか えみこ）

名古屋第二赤十字病院
性暴力救援センター日赤なごやなごみセンター長
一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンター 会長
性暴力被害者支援看護職（Sexual Assault Nurse Examiner：SANE）

1976年名古屋第二赤十字病院へ就職。集中治療室（ICU）、内科病棟、外科病棟、救急病棟など幅広く経験しながら、2005年日本福祉大学大学院 社会福祉学研究科福祉マネジメント修了、2006年に看護部長、2010年より副院長兼看護部長として2017年まで勤務。2014年性暴力に関する講演を機にワンストップ支援センター設立に向けた活動を開始し、2016年1月に病院拠点型の性暴力救援センター日赤なごやなごみ（以下なごみ）を開設した。現在、性暴力被害者支援看護師（SANE）として性暴力被害者支援を行いながら、2019年6月、一般社団法人日本フォレンジックヒューマンケアセンターを立ち上げ、性暴力被害者支援体制の整備、人材育成、性暴力の普及活動に取り組んでいる

■担当講師 ※登壇日順

講師・団体名	肩書
中島 幸子	NPO 法人レジリエンス 代表理事
西山 さつき	NPO 法人レジリエンス 代表理事
山田 不二子	認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン 理事長・医師
斉藤 美紀	認定 NPO 法人チャイルドファーストジャパン 助産師
今西 洋子	NPO 法人あいち CAP プラス 理事長
角田 由紀子	NPO 法人女性の安全と教育支援センター 代表理事・弁護士
加藤 直子	医療法人葵鐘会ロイヤルベルクリニック 看護師長・助産師
丹羽 咲江	咲江レディースクリニック 院長・産婦人科医
安間 優希	NPO 法人 PROUD LIFE 代表理事
田中 嘉寿子	大阪高等検察庁 検察官
犬飼 千絵子	犬飼法律事務所 弁護士
平川 和子	NPO 法人性暴力救援センターSARC 東京 理事長
船山 健二	新潟県立看護大学 助教
山田 浩史	名古屋第二赤十字病院 医師
愛知県警 ご担当者	愛知県警察本部
加納 尚美	茨城県立医療大学 保健医療学部看護学科 教授
坂本 理恵	名古屋第二赤十字病院 医療ソーシャルワーカー
加藤 秀章	名古屋市立大学大学院医学研究科法医学分野 准教授
笹原 艶子	NPO 法人かけこみ女性センターあいち 代表理事
野口 靖之	愛知医科大学医学部 准教授
奥川 ゆかり	椙山女学園大学看護学部看護学科 講師
江口 美智	名古屋第二赤十字病院 看護師・SANE
谷内 結花	名古屋第二赤十字病院 看護師・SANE
神尾 正子	名古屋第二赤十字病院 看護師・SANE
久保田 由美	名古屋第二赤十字病院 看護師・SANE

※講師都合などで変更になる場合があります